

環境報告書ネットワークの発足について

平成10年6月5日

環境報告書ネットワーク代表幹事

稲岡 稔 (株式会社イトーヨーカ堂 取締役)

山口耕二 (日本電気株式会社 環境管理部長)

後藤敏彦 (環境監査研究会 代表幹事)

山本良一 (東京大学 生産技術研究所 教授)

本日、環境報告書*の普及と質の向上を進めることを目的として、環境報告書の作成に取り組む事業者と、その受け手となる団体・市民等により、「環境報告書ネットワーク」が発足いたしました。設立発起団体・発起人として、報告書の作成側では30の事業者等が、受け手側では10の団体と17人の学識経験者が参加しています。

ネットワークでは、今後、さらに会員を募りながら、環境報告書に関する研究会の開催や、情報交流、情報発信などの活動を行っていくこととしております。

環境報告書ネットワークの詳細については、別紙の設立趣意書及び会則をご参照下さい。

* 環境報告書は、企業などの事業者が、環境への負荷の状況や環境活動の状況についてとりまとめ、社会に示していくもので、関係者による環境コミュニケーションの観点や事業者と市民のパートナーシップづくりの観点からその重要性が注目されており、我が国においても、作成・公表の取組が広がりつつあります。

(参考 設立発起会の概要)

[日時] 6月5日 10:30~11:30

[場所] 環境パートナーシップオフィス会議室(渋谷区神宮前5-53-67)

[出席者] 事業者や団体の代表者、学識経験者など約50名

[議事] ・環境報告書ネットワークの設立の決定

・幹事及び代表幹事の選出

・代表幹事挨拶(イトーヨーカ堂取締役 稲岡稔)

(日本電気株式会社環境管理部長 山口耕二)

・来賓挨拶(環境庁環境保全活動推進室長 伊藤哲夫)

連絡先(事務局)

環境パートナーシップオフィス内
後藤、森下、鎌形、川越

TEL:3406-5180 FAX:3406-5064